

西条コミュニティ通信 Vol.8

Saijo-Community-Report

制作・発行：西条市市民活動支援センター
TEL/FAX：0897-53-2603

西条市市民活動支援センター（管理運営：NPO法人西条まちづくり応援団）では、西条市が取り組んでいる地域自治の実現と協働のまちづくりの推進を市と地域の間でサポートし、持続可能な暮らしを実現するための地域コミュニティづくりのお手伝いをしています。この通信では、地域課題の解決に向け、主に各地域で進められている取り組みを紹介していきます。

Vol.8では、新型コロナウイルス感染拡大によって行事等の中止・延期が続く中での各地域の取り組みを紹介します。

国安地区

チームKUNIYASU通信を創刊。地域づくりの取り組みを地域全体へ発信！

地域の課題を具体的に検討し、国安の未来を描く組織「チームKUNIYASU」では、これまで行ってきた取組を国安に住む皆さんと共有し、より多くの方に地域づくりに関わってもらうことを目的に「チームKUNIYASU通信」を創刊し、自治会の協力で各世帯に配布しました。通信では、チームKUNIYASUの紹介、これまで地域で話し合ってきた内容の周知、住民に対する意見の募集を行いました。



地域課題の解決に向けた事業活動を厳選し、将来像に向かって具体的に始動へ！

田滝地区

田滝地区の地域づくり検討組織「明日の田滝を考える会」では、令和2年3月の自治会総会で承認された「地域未来ビジョン」の実現のために動き出しています。今年度は地域行事の多くが中止となったものの、各種団体へのアンケート調査を実施し、アンケート結果とこれまでの話し合いから「空き家」「伝統文化継承」の2テーマについて取り組んでいくことを決定しました。毎年11月に恒例となっている地域住民が集い話し合う「シンポジウム」も、上記2テーマで実施し、具体的な取り組みとなるよう進めています。



小松地区

小松地区独自の地域フォーラムを開催。あいさつをテーマに地域全体で地域づくりを考えるきっかけに！

100年安心して暮らせる小松を目指し、地域づくりに取り組む検討組織「立志隊」では、令和2年11月1日に「小松地区地域フォーラム」を開催しました。立志隊を知ってもらうこと、そして多世代で地域づくりを考える場として実施したこのフォーラムは、まずは準備段階から高校生にも参加を募りました。そしてフォーラムでは、どの世代でも共通して意見を出しやすい「あいさつ」をテーマに設定し、班に分かれて話し合うことで各班積極的な意見交換が行われました。参加者からも、これまで交流が少なかった世代と意見交換が多くできて満足感があつたと高評価をいただきました。

このフォーラムを第一歩として100年安心して暮らせる小松に向け、立志隊が動き始めています。

↓フォーラムの様子



←立志隊話し合いの様子



☆各地区のペースで地域づくりは進んでいます

当通信でお伝えしている地区の他にも様々な地区が、西条市の進める地域自治推進事業の推進地区として取り組んでいます。アンケート調査や勉強会を行う地区、コロナ禍の中でも感染防止対策を行いながら継続した話し合いを行う地区、SNSを活用しながら地域の課題について検討を行う地区など、各地区それぞれが工夫しながら地域づくりを進めています。また、コロナ禍の中でも年度切り替わりのタイミングに合わせ、新たに地域自治推進事業の推進地区として話し合いを始めようとしている地区もあります。

新型コロナウイルス感染拡大の影響から、地域の活動も大きく変わろうとしているところですが、このような機会を好機と捉え、これまで行ってきた地域活動をもう一度、見つめ直してみませんか。